

麻しんの発生について

幣院を受診された患者さんが麻しん（はしか）にかかっていることが判明致しましたので、お知らせいたします。

なお、診療の制限はおこなっておりません。通常通り受診できます。

【感染の可能性がある期間・場所】

- ・①2026年2月16日（月） 9：30 から 11：00
- ・②2026年2月18日（水） 14：00 から 18：00
- ・③2026年2月20日（金） 8：00 から 8：10
- ・1階受付・待合ロビー、2階内科外来

接触した可能性のある方の健康観察期間は①3月9日（月）、②3月11日（水）、③3月13日（金）までです。

麻しん（はしか）を疑う症状が現れた場合、事前に最寄りの福祉保健センターもしくは幣院にご連絡ください。

【麻しんについて】

主な症状：

- ・感染すると10日～20日間（最大21日間）の潜伏期間を経て、発熱・咳・鼻水など風邪のような症状が現れ、2～3日間発熱が続いた後に、39度以上の高熱と全身に赤い発疹がでます。
- ・症状が出現する1日前から解熱後3日くらいまで周りの人に感染させる力があります。

感染経路：空域感染、飛沫感染、接触感染

ご不明な点は下記にお問い合わせください。

お問い合わせ：平日9時から17時（土日祝日を除く）

平和病院 総合受付 045-581-2211（代）